

賀茂齋院関連資料

賀茂齋院に関する図書・論文の一覧です。

※なお、論文についてはすべてに目を通したわけではないため、
不適当な内容のものが含まれている可能性もありますのでご注意ください。

【目次】

- 齋院全般
 - 主要参考図書
 - 賀茂齋院（齋王）論文
 - 賀茂神社・紫野齋院（御所）論文
 - 齋宮・内親王論文

- 歴代齋院
 - 初代有智子内親王
 - 2代時子女王（内親王）
 - 3代高子内親王
 - 4代慧子内親王
 - 5代述子内親王
 - 6代儀子内親王
 - 15代尊子内親王
 - 16代選子内親王
 - 17代馨子内親王
 - 19代祿子内親王
 - 22代篤子内親王
 - 24代令子内親王
 - 31代式子内親王
 - 34代範子内親王
 - 35代礼子内親王

- 文学に登場する齋院
 - 源氏物語
 - 狭衣物語
 - その他

【齋院全般】

◆主要参考図書

- 『平安時代史事典』（角川書店、1994）
- 『日本史大事典』（平凡社、1992-1994）
- 『史料綜覧』（東京大学出版会）
- 『大日本史料』（東京大学史料編纂所編纂、東京大学出版会）
- 『皇室制度史料』（宮内庁書陵部編纂、宮内庁）
- 『日本後紀；續日本後紀；日本文徳天皇實録』（『国史大系』吉川弘文館）
- 『日本三代実録』（『国史大系』吉川弘文館）
- 『日本紀略；百鍊抄』（『国史大系』吉川弘文館）
- 『本朝世紀』（『国史大系』吉川弘文館）
- 『扶桑略記；帝王編年記』（『国史大系』吉川弘文館）

- 『一代要記』（『改訂増補史籍集覧：公家部年代記編(1)』臨川書店）
- 『栄花物語』（『新編日本古典文学全集』小学館）
- 『今鏡 全訳注(上・中・下)』（竹鼻績，講談社学術文庫，1984）
- 『中右記』（『増補史料大成』臨川書店）
- 『長秋記』（『増補史料大成』臨川書店）
- 『兵範記』（『増補史料大成』臨川書店）
- 『九条家本玉葉』（『圖書寮叢刊』宮内庁書陵部）
- 『古今著聞集』（『新潮日本古典集成』新潮社）
- 『翻刻明月記』（『冷泉家時雨亭叢書：別巻2，別巻3』朝日新聞社，2012-2014）
- 『京都時代MAP 平安京編』（光村推古書院，2008）
- 『斎宮女御徽子女王：歌と生涯』（山中智恵子，大和書房，1976）
- 『斎宮志：伝承の斎王から伊勢物語の斎宮まで』（山中智恵子，大和書房，1980）
- 『斎王和歌文学の史的研究』（所京子，国書刊行会，1989）
- 『源氏物語宮廷行事の展開』（小山利彦，桜楓社，1991）
- 『続斎宮志』（山中智恵子，砂子屋書房，1992）
- 『聖なる女：斎宮・女神・中将姫』（田中貴子，人文書院，1996）
- ※改版『日本〈聖女〉論序説：斎宮・女神・中将姫』（講談社学術文庫，2010）
- 『斎王の歴史と文学』（所京子，国書刊行会，2000）
- 『歴史のなかの皇女たち』（服藤早苗，小学館，2002）
- 『内親王ものがたり』（岩佐美代子，岩波書店，2003）
- 『家族史としての女院論』（野村育世，校倉書房，2006）
- 『伊勢斎宮の歴史と文化』（榎村寛之，塙書房，2009）
- 『王朝文学と斎宮・斎院』（後藤祥子編，竹林舎，2009）
- 『伊勢斎宮の祭祀と制度』（榎村寛之，塙書房，2010）
- 『中世前期女性院宮の研究』（山田彩起子，思文閣出版，2010）
- 『物語の〈皇女〉：もうひとつの王朝物語史』（勝亦志織，笠間書院，2010）
- 『斎王物語の形成——斎宮・斎院と文学——』（原禎子，新典社，2013）
- 『神に仕える皇女たち—斎王への誘い—(新典社選書 75)』（原禎子，新典社，2015）
- 『源氏物語における神祇信仰』（韓正美，武蔵野書院，2015）
- 『斎王研究の史的展開 伊勢斎宮と賀茂斎院の世界』（所京子，勉誠出版，2016）
- 『京の葵祭展』（京都文化博物館，2003）
- 『賀茂斎院と伊勢斎宮』（斎宮歴史博物館，2010）

◆賀茂斎院（斎王）論文

- 後宮・斎院・斎宮の女性
（稲賀敬二/『国文学：解釈と鑑賞』20(7)，p28-33，1955）
※『稲賀敬二コレクション5：王朝歌人とその作品世界』（笠間書院，2007）収録
- 源氏物語年立論への疑い：葵の巻前後の部分構図について
（原田芳起/『国語と国文学』昭和35年5月号，p36-45，1960）
- 斎院の文芸活動[CiNi全文あり]
（塚原玲子/『香椎潟』(7)，p40-47，1961）
- 斎院と文学
（阿部俊子/『言語と文芸』7(1)，1965）
- 賀茂の斎院
（赤木志津子/『神道学』(44)，p14-25，1965）
- 栄花物語における斎宮・斎院たち

- (出村千鶴子/『女子大國文』(53), p11-25, 1969)
- 王朝和歌の世界(5) 薄幸の齋院
(犬養廉/『俳句』25(1), p184-185, 1976)
 - 九世紀の賀茂齋院と皇位継承問題I
(彦由三枝子/『政治経済史学』(130), p8-23, 1977)
 - 九世紀の賀茂齋院と皇位継承問題II
(彦由三枝子/『政治経済史学』(131), p11-19, 1977)
 - 九世紀の賀茂齋院と皇位継承問題III
(彦由三枝子/『政治経済史学』(135), p9-18, 1977)
 - 九世紀の賀茂齋院と皇位継承問題IV
(彦由三枝子/『政治経済史学』(141), p24-44, 1978)
 - 齋院交替制と平安朝後期文芸作品：『狭衣物語』を中心として
(堀口悟/『古代文化』31(10), p608-631, 1979)
 - 前齋宮・前齋院の生涯：その入内と降嫁を中心に
(芝野真理子/『史窓』(37), p21-27, 1980)
 - 賀茂齋院関係と歌集成：平安前期を中心として
(所京子/『藝林』31(4), p2-26, 1982)
※『齋王和歌文学の史的研究』(国書刊行会, 1989)収録
 - 賀茂齋院関係と歌集成：平安中期を中心として
(所京子/『神道史研究』36(4), p245-274, 1988)
※『齋王和歌文学の史的研究』(国書刊行会, 1989)収録
 - 『風葉集』にみえる齋王関係と歌[CiNi i 全文あり]
(所京子/『聖徳学園女子短期大学紀要』(16), 120-105, 1990)
※『齋王の歴史と文学』(国書刊行会, 2000)収録
 - 賀茂家の歌人群(3)：齋院(1)
(保坂都/『学苑』(572), p13-24, 1987)
 - 賀茂家の歌人群(4)：齋院(2)
(保坂都/『学苑』(577), p12-24, 1988)
 - 平安時代の国家と賀茂祭：齋院禊祭料と祭除目を中心に
(丸山裕美子/『日本史研究』(339), p47-80, 1990)
 - 「齋宮齋院百人一首」稿[CiNi i 全文あり]
(所京子/『聖徳学園女子短期大学紀要』(25), p133-146, 1995)
※『齋王の歴史と文学』(国書刊行会, 2000)収録
 - 賀茂齋院の再検討
(三宅和朗/『日本古代の祭祀と仏教』p123-168, 1995)
 - 研究ノート『齋宮式』の構造とその特殊性：齋院司式と比較して
(榎村寛之/『延喜式研究』(12), p38-52, 1996)
※『伊勢齋宮の祭祀と制度』(塙書房, 2010)収録
 - 平安女流文学のもうひとつの温床：齋院世界と物語
(神野藤昭夫/『国文学論輯』(17), p1-15, 1996)
 - フィールド・ノート齋王代御禊(賀茂御祖神社)
(小山利彦/『専修国文』(61), p39-46, 1997)
 - 齋院相嘗祭と諸社相嘗祭：令制相嘗祭の構造と展開
(丸山裕美子/『愛知県立大学文学部論集 日本文化学科編』(48), p71-94, 1999)
 - 摂関期の齋宮・齋院の選定と齋王忌避の思想
(富樫美恵子/『寧楽史苑』(47), p26-42, 2002)
 - 王朝ひとの「辛崎の祓」考
(所京子/『源氏物語の展望 第四輯』p138-162, 2008)
※『齋王研究の史的展開 伊勢齋宮と賀茂齋院の世界』(勉誠出版, 2016)収録
 - 賀茂齋院の成立と特色：賀茂齋王と伊勢齋王（「賀茂齋王千二百年」記念講演とシンポジウムの集い 賀茂齋王：千二百年の歴史と文学）
(榎村寛之/『京都産業大学日本文学文化研究所紀要』(16), p94-140, 2010)
 - 摂関期の齋院禊祭料と王朝国家の財政構造：『小右記』を中心に
(下向井龍彦/『九州史学』(156), p51-75, 2010)

- 『源氏物語』の死角：賀茂齋院考
(今井上/『国語国文』81(8), p15-30, 2012)
- 賀茂齋王の特質について—ト定奉幣を中心として
(星野利幸/『齋宮歴史博物館研究紀要』(21), p41-48, 2012)
- 賀茂齋院の制度的確立について
(中村みどり/『立命館史学』(34), p39-61, 巻末1-2, 2013)
- 賀茂齋院・伊勢齋宮の淳和天皇朝における存廃について：狩野本『類聚三代格』天長元年十二月二十九日太政官符の評価をめぐって
(久禮旦雄/『續日本紀研究』(409), p1-14, 2014)
- 院政期の齋院御神楽と賀茂齋王[中世寺社の空間・テキスト・芸芸：「寺社圏」のパースペクティヴ]
(中本真人/『アジア遊学』(174), p211-224, 2014)
- 『源氏物語』賀茂齋院割記：付・歴代賀茂齋院表[[機関リポジトリ全文あり](#)]
(今井上/『専修国文』(96), p7-41, 2015)
- 書き手を創出する〈場〉——齋院文化圏と後宮文化圏の交流をめぐって
(勝亦志織/『中古文学』(96), p14-22, 2015)
- 陽成・光孝・宇多をめぐる皇位継承問題
(佐藤早樹子/『日本歴史』(806), p1-18, 2015)
- 平安京の齋王御所
(長塩智恵/『九州史学』(170), p1-18, 2015)
- 摂関期における賀茂齋院の退下後の祓について—選子内親王の信仰を中心として—
(落合敦子/『神道研究集録』(29), p63-95, 2015)
- 賀茂齋院創始年についての考察
(笹田遥子/『古代史の研究』(19), p36-54, 2015)
- きものにまつわる物語(5) 賀茂齋王と葵文
(久我なつみ/『茶道雑誌』72(5), p94-103, 2008)

◆賀茂神社・紫野齋院（御所）論文

- 紫野齋院の所在地
(角田文衛/『王朝文化の諸相』, 法蔵館, 1984)
- 賀茂齋院歴代齋王神霊社考
(新木直人/『神道史研究』37(1), p13-41, 1989)
- 鴨社神館の所在
(新木直人/『古代文化』43(7), p31-42, 1991)
- 雲林院と紫野齋院
(小山利彦/『源氏物語の地理』, 思文閣出版, 1999)
- 光源氏を支える聖空間——雲林院・紫野齋院、そして賀茂の御手洗
(小山利彦/『講座源氏物語研究第2巻 源氏物語とその時代』, おうふう, 2006)
※『源氏物語と皇権の風景』(大修館書店, 2010)収録
- 平安京北郊における有栖川の流れ[[機関リポジトリ全文あり](#)]
(片平博文/『立命館文学』(630), p863-873, 2013)
- 紫野齋院の内院と有栖川の位置関係
(太田美知子/『古代中世文学論考(第31集)』, p146-170, 2015)

◆齋宮・内親王論文

- 伊勢神宮の選定に関する小考[[機関リポジトリ全文あり](#)]
(板倉則衣, 日本研究(42), p123-167, 2010)
- 齋宮：秋好中宮の齋宮卜定について[[CiNii全文あり](#)]

- (島田とよ子/『園田国文』(11), p29-39)
- 齋王卜定に関する一考察 : 摂関期を中心に[[機関リポジトリ全文あり](#)]
(長塩智恵/『京都女子大学大学院文学研究科研究紀要. 史学編』(13), p29-55, 2014)
- 院政期に於ける齋王選考の問題[[機関リポジトリ全文あり](#)]
(長塩智恵/『史苑』75(1), p7-32, 2015)
- 准母立后性にみる中世前期の王家
(栗山圭子/『日本史研究』(465), p1-24, 2001)
- 天皇准母内親王の王家における役割
(山田彩起子/『文化継承学論集』(3), p(57)-(66), 2007)

【歴代齋院】

◆初代有智子内親王

- 有智子内親王の生涯と作品[[CiNii全文あり](#)]
(所京子/『聖徳学園女子短期大学紀要』(12), p186-172, 1986)
※『齋王和歌文学の史的研究』(国書刊行会, 1989)収録
- ≪随想≫王朝随一の閨秀詩人: 齋院有智子内親王[[機関リポジトリ全文あり](#)]
(國金海二/『文藝論叢』(39), p16-17)
- 有智子内親王の詩をめぐって
(寺田隆信/『いわき明星大学人文学部研究紀要』(15), p38-48, 2002)
- 有智子内親王の漢詩
(若林力/『東京成徳国文』(26), p90-101, 2003)
- 皇女と文学: 平安朝齋院文学圏と初唐公主文学圏へのアプローチ[[機関リポジトリ全文あり](#)]
(陳燕/『大学院教育改革支援プログラム「日本文化研究の国際的情報伝達スキルの育成」活動報告書(平成20年度)海外教育派遣事業編』, p167-172, 2009)

◆2代時子女王(内親王)

- 皇女総覧(十六): 時子内親王, 柔子内親王, 高子内親王(仁明天皇皇女)
(皇女研究会/『瞿麦』(14), p44-57, 2001)

◆3代高子内親王

- 皇女総覧(十六): 時子内親王, 柔子内親王, 高子内親王(仁明天皇皇女)
(皇女研究会/『瞿麦』(14), p44-57, 2001)

◆4代慧子内親王

- 田村の御時の廃齋院の歌
(『手崎政男教授退官記念論集』, 1980)
- 皇女総覧(二十三): 晏子内親王・慧子内親王(文徳天皇皇女)
(皇女研究会/『瞿麦』(21), p23-34, 2006)

◆5代述子内親王

- 皇女総覧(二十): 恬子内親王・述子内親王・珍子内親王(文徳天皇皇女)
(皇女研究会/『瞿麦』(18), p22-45, 2004)

◆6代儀子内親王

- 皇女総覧(二十二)：儀子内親王(文徳天皇皇女)
(皇女研究会/『瞿麦』(20), p37-47, 2006)

◆15代尊子内親王

- 「火の宮」尊子内親王：「かかやくひの宮」の周辺
(今西祐一郎/『国語国文』51(8), p20-28, 1982)
- 歴史物語と尊子内親王
(安西迪夫/『平安時代の和歌と物語』p406-423, 1983)
- 『大鏡』「大臣列伝」后妃考：伊尹の系譜と「花山院御妹」尊子内親王
[CiNii全文あり]
(谷澤明子/『愛知淑徳大学論集. 文学部・文学研究科篇』(33), p160-149, 2008)

◆16代選子内親王

- 選子齋院考
(東郷富規子/『史泉』(4), 1956)
- 大齋院管見[CiNii全文あり]
(東郷富規子/『園田学園女子大学論文集』(4), pA37-A54, 1969)
- 『古本説話集』大齋院説話小考
(阿部啓子/『文藝論叢』(15), p63-66, 1979)
- 『古本説話集』の大齋院について
(阿部啓子/『文藝論叢』(16), p66-70, 1980)
- 選子内親王齋院関係の和歌集成
(所京子/『神道史研究』35(2), p127-149, 1987)
※『齋王和歌文学の史的研究』(国書刊行会, 1989)収録
- 大齋院名義考証
(高田信敬/『鶴見大学文学部論集(創立三十周年記念)』鶴見大学, p25-48, 1993)
- 選子内親王年譜稿
(所京子/『古代文化』36(4), p166-190, 1984)
※『齋王和歌文学の史的研究』(国書刊行会, 1989)収録
- 齋院選子内親王の仏教信仰
(所京子/『神道史研究』32(3), p169-208, 1984)
※『齋王和歌文学の史的研究』(国書刊行会, 1989)収録
- 大齋院選子内親王の仏教
(山里桂石/『菴谷史壇』(56・57), p373-400, 1966)
- 大齋院選子の信仰生活と発心和歌集の成立
(田中孝一/『国文学攷』(71), p12-21, 1976)
- 大齋院御集の性格
(橋本不美男/『言語と文芸』2(3), 1960)
- 物語の享受とその季節：「大齋院前の御集」の物語司を軸として
(三谷栄一/『日本文学』15(1), p46-59, 1966)
- 齋院内の生活をしのぶ：大齋院前の御集を読み
(川出清彦/『神道史研究』16(1), p26-46, 1968)
- 「大齋院前の御集」における「馬」：「馬内侍集」との関係
(荒木孝子/『中古文学』(38), p23-36, 1986)
- 「馬内侍集」についての一考察：「大齋院前の御集」時代との関係
(荒木孝子/『文芸研究』(57), p36-54, 1987)
- 『大齋院前の御集』注釈(1)

- (新井英之/『日本文学論集』(25), p69-95, 2001)
- 『大齋院前の御集』注釈(2)
(新井英之/『日本文学論集』(26), p39-80, 2002)
- 『大齋院前の御集』注釈(3)
(新井英之/『日本文学論集』(27), p19-45, 2003)

- 一条朝の文芸サロン：中宮定子・中宮彰子・大齋院選子をめぐって
(秋山虔/『國文學：解釈と教材の研究』12(7), p20-23, 1967)
- 紫式部と大齋院
(木村正中/『国文学解釈と教材の研究』12(10), p35-40, 1967)
※『中古文学論集』第4巻(おうふう, 2002)収録
- 大齋院御集(特集・王朝日記の情趣と背景)
(久保木哲夫/『国文学解釈と鑑賞』37(4), p111-116, 1972)
- 大齋院前の御集の本文について：復元の試案
(橋本ゆり/『和歌文学研究』(32), p14-22, 1975)
- 大齋院御集攷：その配列構成をめぐって
(中周子/『同志社国文学』(14), p80-90, 1979)
- 「大齋院前の御集」と藤原実方：「大齋院前の御集」試解
(荒木孝子/『文芸研究』(54), p22-39, 1986)
- 選子内親王(大齋院)(特集・王朝の女流文学者たち)
(石原清志/『国文学解釈と鑑賞』51(11), p78-81, 1986)
- 「大齋院前の御集」の本文復元の瀬ぶみ
(益田勝実/『文学』54(11), p62-75, 1986)
- 大齋院サロン考
(東望歩/『名古屋大学国語国文学』(100), p85-99, 2007)
- 大齋院選子内親王についての一考察(1)
(原禎子/『日本文学論叢』(37), p53-69, 2008)
※『齋王物語の形成：齋宮・齋院と文学』(新典社, 2013)収録
- 螢の別れ：『大齋院前の御集』の文芸[CiNi i全文あり]
(浜田弘美/『日本文学誌要』(41), 28-37, 1989)
- 『大齋院前の御集』『大齋院御集』に見る王朝女性の生活と和歌
(山上義実/『金城国文』(74), p1-11, 1998)
- 大齋院御集原態試論：栄花物語「殿上の花見」年次考証から
(久保木秀夫/『和歌文学研究』(79), p12-22, 1999)
- 大齋院説話の生成をめぐって
(朝木敏子/『国文学論叢』(45), p65-81, 2000)

- 大齋院選子内親王：源氏物語の創作事情
(菟田俊彦/『国学院雑誌』73(8), p27-35, 1972)
- 源氏物語成立説話の背景：大齋院要請説の場合
(池上洵一/『日本文学』14(6), 1965)
- 『源氏物語』起筆に関する大齋院説話について
(東望歩/『名古屋大学国語国文学』(103), p33-47, 2010)

◆17代馨子内親王

- “入内齋院”馨子内親王関連の和歌集成[CiNi i全文あり]
(所京子/『聖徳学園女子短期大学紀要』(13), p86-75, 1987)
※『齋王和歌文学の史的研究』(国書刊行会, 1989)収録

◆19代禰子内親王

- 六條齋院及び同家物語合攷
(片寄鈴枝/『日本女子大学紀要文学部』(1), p40-48, 1951)
- 六条齋院物語合について

- (小木喬/『国語と国文学』49(2), p19-35, 1972)
- 六条齋院家物語合考：物語史の動向を考える
(神野藤昭夫/『国文学研究』(54), p31-45, 1974)
 - 六条齋院祓子サロンと出羽弁
(都築仁子/『中古文学』(27), p64-72, 1981)
 - 源師房・齋院祓子内親王周辺
(酒井みさを/『実践女子大学文学部紀要』(30), p175-185, 1988)
 - 『狭衣物語』と祓子内親王[[機関リポジトリ全文あり](#)]
(小栗伸子/『愛知淑徳大学国語国文』(17), p79-90, 1994)
 - 六条齋院祓子内親王家の「物語合」について：その発見時の成果の再吟味
(中野幸一/『桜文論叢』(51), p280-255, 2000)
 - 六条齋院文学圏における「表現の共有」について：『狭衣物語』論序説
(船引和香奈/『実践國文學』(58), p27-38, 2000)
 - 六条齋院祓子内親王歌合注釈(1)永承四年十二月二日庚申
(加藤幹子/『中京大学文学部紀要』45(1), p175-206, 2010)
 - 六条齋院祓子内親王歌合注釈(2)永承三-四年五月
(加藤幹子/『中京大学文学部紀要』45(2), p175-189, 2011)
 - 六条齋院祓子内親王歌合注釈(3)永承五年二月三日庚申 永承「五年」五月五日
(加藤幹子/『中京大学文学部紀要』46(1), p97-129, 2011)
 - 六条齋院祓子内親王歌合注釈(4)永承六年正月八日庚申
(加藤幹子/『中京大学文学部紀要』46(2), p153-188, 2012)
 - 六条齋院祓子内親王歌合注釈(5)天喜三年五月三日庚申「天喜四年閏三月」
(加藤幹子/『中京大学文学部紀要』47(1), p117-168, 2012)
 - 六条齋院祓子内親王歌合注釈(6)天喜四年五月 天喜四年七月
(加藤幹子/『中京大学文学部紀要』47(2), p89-114, 2013)
 - 六条齋院祓子内親王歌合注釈(7)天喜三-五年五月
(加藤幹子/『中京大学文学部紀要』48(1), p97-117, 2013)
 - 六条齋院祓子内親王歌合注釈(8)[天喜四年]八月
(加藤幹子/『中京大学文学部紀要』48(2), p77-110, 2014)

◆22代篤子内親王

- 篤子内親王の事績[[CiNii全文あり](#)]
(所京子/『聖徳学園女子短期大学紀要』(14), p70-49, 1988)
※『齋王和歌文学の史的研究』(国書刊行会, 1989)収録

◆24代令子内親王

- 齋院令子内親王関係の和歌集成[[CiNii全文あり](#)]
(所京子/『聖徳学園女子短期大学紀要』(15), p86-74, 1989)
- 令子内親王家の文芸活動－院政前期の内親王とその周辺－[[機関リポジトリ全文あり](#)]
(高野瀬恵子/『総合研究大学院大学学術情報リポジトリ』(日本文学研究専攻), 2008)

◆31代式子内親王

- 式子内親王：御伝記に関する資料
(国島章江/『平安文学研究』(27), 98-109, 1961)
- 建礼門院右京大夫集成立に関する一推論(2)：大炊御門齋院の呼称をめぐって
(大林潤/『国文学攷』(62), p20-28, 1973)
- 齋院：式子内親王(〈特集〉王朝の女：〈思ひ〉と〈ことば〉と)
(近藤潤一/『国文学解釈と教材の研究』20(16), p80-86, 1975)
- 「前齋院百首」考：式子内親王推敲の可能性をめぐって

- (武井和人/『和歌文学研究』(38), p15-22, 1978)
- 式子内親王：出家の真相は何か(〈特集〉古典文学にみる女性と仏教)
(錦仁/『国文学解釈と鑑賞』56(5), p90-95, 1991)
 - 式子内親王：波瀾の生涯と〈山家〉の歌
(錦仁/『国文学解釈と鑑賞』64(5), p86-93, 1999)
 - 式子内親王の社会的位置：御子左家との関係を含めて
(村井俊司/『中京国文学』(12), 1993)
 - 式子内親王の後見：吉田経房を中心として
(村井俊司/『中京国文学』(14), 1995)
 - 式子内親王の信仰とその周辺：晩年を中心として
(村井俊司/『中京国文学』(15), 1996)
 - 齋院退下後の式子内親王：橘兼仲夫婦妖言事件との関係
(村井俊司/『岐阜卓東高等学校研究集録』(26), 1993)
 - 『明月記』式子内親王関係ノート
(村井俊司/『岐阜卓東高等学校研究集録』(27), 1994)
 - 齋院式子内親王
(村井俊司/『岐阜卓東高等学校研究集録』(28), 1995)
 - 式子内親王の邸宅
(村井俊司/『岐阜卓東高等学校研究集録』(29), 1996)
 - 式子内親王をめぐる人々
(村井俊司/『岐阜卓東高等学校研究集録』(31), 1999)
 - 八条院に於ける式子内親王[CiNi i 全文あり]
(村井俊司/『中京大学教養論叢』38(1), p174-158, 1997)
 - 式子内親王周辺の人々：序論・後白河院[CiNi i 全文あり]
(村井俊司/『中京大学教養論叢』40(4), p830-818, 2000)
 - 後白河院の和歌と式子内親王
(村井俊司/『中京大学文学部紀要』38(2), p62-47, 2003)
 - 式子内親王の生年と「定家小本」
(兼築信行/『和歌文学研究彙報』(3), 1994)
 - 正如房へつかはす御文：式子内親王と法然上人
(奥野陽子/『真宗文化：真宗文化研究所年報』(4), p137-173, 1995)
 - 定家と式子内親王：「明月記」を中心に(〈特集〉定家「明月記」を読む)
(今村みゑ子/『文学』6(4), p73-83, 1995)
 - 式子内親王研究の現在：現状と展望
(小田剛/『滋賀大國文』(41), p72-82, 2003)
 - 式子内親王研究の現在：現状と展望(続)
(小田剛/『滋賀大國文』(42), p41-50, 2004)
 - 式子内親王をめぐる呪詛と託宣
(上横手雅敬/『古代文化』56(1), p1-14, 図巻頭2P, 2004)
※『権力と仏教の中世史』(法蔵館, 2009)収録
 - 晩年の式子内親王
(高柳祐子/『和歌文学研究』(88), p16-27, 2004)
 - 『建礼門院右京大夫集』小考：大炊御門齋院中将の周辺
(弓削繁/『岐阜大学国語国文学』(32), p1-11, 2005)
 - 建礼門院右京大夫集成立に関する一推論(2)：大炊御門齋院の呼称をめぐる
(大林潤/『国文学攷』(62), p20-28, 1973)
 - 准母論からみる式子内親王：後鳥羽院政下における不婚内親王の存在形態
(三好千春/『女性史学』(19), p15-31, 2009)
 - 言葉集所収式子内親王周辺歌：高倉三位と前齋院帥の歌[機関リポジトリ全文あり]
(奥野陽子/『大阪工業大学紀要 人文社会篇』56(2), p52-46, 2011)
 - 歌人式子内親王の揺籃期をめぐる
(高柳祐子/『和歌文学研究』(106), p39-51, 2013)
 - 藤原定家と式子内親王：後見という観点からの一試案[機関リポジトリ全文あり]
(岸部誠/『愛大史学：日本史学・世界史学・地理学』(24), p45-67, 2015)

- 式子内親王研究[[機関リポジトリ全文あり](#)]
(鍵本紀子/『日本文学』(28), p15-33, 1967)
- 式子内親王論[[CiNii全文あり](#)]
(西畑実/『大阪城南女子短期大学研究紀要』(2), p15-25, 1967)

◆34代範子内親王

- 小督局と坊門院
(角田文衛/『王朝の明暗』p559-568, 東京堂出版, 1977)

◆35代礼子内親王

- 齋院礼子内親王の生涯
(所京子/『芸林』46(1), p29-50, 1997)
※『[齋王の歴史と文学](#)』(国書刊行会, 2000)収録

◆その他

- 齋院についての一考察：有智子・選子・祿子内親王を中心に
(神社栄二/『操山論叢』(31), 1996)
- 『山家集』の齋院(30代[怡子](#)・33代[頌子](#))
(高柳祐子/『[西行学](#)(4)』, p96-107, 2013)

【文学に登場する齋院】

◆源氏物語

- 朝顔齋院
(高橋和夫/『日本文学』5(9), 1956)
- 朝顔齋院
(森本茂/『論究日本文学』(17), 1962)
- 権齋院をめぐって
(福田侃子/『人文学報』(32), 1963)
※『源氏物語：女たちの宿世』(桜楓社, 1984)収録
- 権齋院の初期をめぐって
(福田侃子/『日本文学』14(6), 1965)
※『源氏物語：女たちの宿世』(桜楓社, 1984)収録
- 「朝顔齋院」論：賀茂の伊都伎女
(坂本和子/『国学院雑誌』71(7), p12-23, 1970)
- 朝顔齋院再考：准拠設定の必然性
(小野寺篤子/『国文目白』17, p122-133, 1978)
- 朝顔の周辺と齋院御禊のこと
(小山利彦/『専修国文』(45), p27-44, 1989)
※『源氏物語宮廷行事の展開』(桜楓社, 1991)収録
- 「宮」と呼ばれる朝顔齋院：女王の「宮」呼称が意味するもの[[機関リポジトリ全文あり](#)]
(赤迫照子/『古代中世国文学』(14), 31-38, 1999)
- 朝顔齋院の墓の実否
(矢野貫一/『無差』9, p(1)-(11), 2002)
- 朝顔齋院のモデルと准拠：代明親王の系譜を手掛かりとして

(齋藤正昭/『いわき明星大学人文学部研究紀要』(24), p1-12, 2011)

- 『源氏物語』と齋王
(原榎子/『日本文学誌要』(75), p40-52, 2007)
※『齋王物語の形成——齋宮・齋院と文学——』(新典社, 2013)収録
- 『源氏物語』と齋王：紫の上は何故北山で見いだされたのか
(原榎子/『日本文学風土学会紀事』(33), p14-26, 2009)
※『齋王物語の形成——齋宮・齋院と文学——』(新典社, 2013)収録

◆狭衣物語

- 狭衣物語にみえる齋院記事の史的考察[CiNi i全文あり]
(所京子/『聖徳学園女子短期大学紀要』(7), p106-90, 1981)
※『齋王の歴史と文学』(国書刊行会, 2000)収録
- 『狭衣物語』の齋王たち：聖なる皇女のゆくえ
(吉野瑞恵/『駿河台大学論叢』(13), p21-35, 1996)
- 『狭衣物語』源氏宮像：狭衣はなぜ源氏宮に恋するのか[機関リポジトリ全文あり]
(金澤典子/『文学研究論集』(33), p245-258, 2010)
- 『狭衣物語』齋院卜定から見る源氏の宮の「養女」性
(加藤幹子/『中京国文学』(30), p19-33, 2011)
- 『狭衣物語』に描かれた齋王：「源氏の宮」造型の意味
(原榎子/『日本文学論叢』(40), p11-28, 2011)
※『齋王物語の形成——齋宮・齋院と文学——』(新典社, 2013)収録

◆その他

- 『大和物語』と齋王
(原榎子/『法政大学大学院紀要』(64), p292-273, 2010)
※『齋王物語の形成——齋宮・齋院と文学——』(新典社, 2013)収録
- 『栄花物語』の歴史意識：歴代齋院の記述を軸として
(一文字昭子/『栄花物語の新研究：歴史と物語を考える』p159-195, 新典社, 2007)
- 『いはでしのぶ』の前齋院考[機関リポジトリ全文あり]
(勝亦志織/『学習院大学大学院日本語日本文学』(2), 13-23, 2006)
※『物語の<皇女>：もうひとつの王朝物語史』(笠間書院, 2010)収録
- 物語史における齋宮・齋院の変貌
(『古代中世文学論考』第13集, 新典社, 2004)
※『物語の<皇女>：もうひとつの王朝物語史』(笠間書院, 2010)収録



帰りこぬ昔を今と思ひ寝の夢の枕ににほふ橘

[戻る](#)